

平成21年度11月補正予算案について

一 補正予算の概要

今回の補正予算は、去る10月9日に県人事委員会から提出された「職員の給与等に関する報告及び勧告」に基づいて実施する職員の給与改定に要する経費について、現計予算に計上している給与関係費との増減調整を行ったうえで所要額を計上することとした。なお、職員の給与改定に要する経費には、12月の支給に係る期末手当等の改定経費が含まれ、給与改定に係る条例案と併せて審議する必要があることから、給与関係費に係る補正予算を他の補正予算と分離して、補正第3号として提案することとした。

また、地域医療再生計画に基づく事業の実施及び支援のための基金の造成に要する経費、八戸漁港における高度な衛生管理型の荷さばき施設の整備に要する経費等について、それぞれ所要の予算措置を講ずることとしたほか、公共工事の施工時期の平準化を図るため、県費単独事業の早期発注に係る所要の債務負担行為（いわゆるゼロ県債）を設定することとした。

さらに、鉄道施設事業特別会計において、青森工業高校の移転先である野内地区に移設する新駅の整備に要する経費等の予算措置を講ずることとしたほか、公債費特別会計においては、青森県行財政改革大綱に基づく公債費の平準化対策に要する経費について予算措置を講ずることとした。

二 一般会計予算の規模

(1) 平成21年度現計予算額	750,398,924 千円
(2) 補正第3号予算額	3,405,968 千円
(3) 補正第3号までの予算累計額	746,992,956 千円
(4) 補正第4号予算額	12,907,792 千円
(5) 補正第4号までの予算累計額	759,900,748 千円
(6) 平成20年度同期予算額	709,995,784 千円
(7) 対前年度同期比	
補正第3号まで $\frac{(3)}{(6)} \times 100$	105.2 %
補正第4号まで $\frac{(5)}{(6)} \times 100$	107.0 %

三 一般会計補正予算の歳入

(1) 補正第3号

補正第3号に係る主なる財源としては、歳出との関連等において、義務教育費国庫負担金を中心とする国庫支出金3億9,803万4千円を減額計上したほか、普通交付税30億849万7千円を減額計上した。

(2) 補正第4号

補正第4号に係る主なる財源としては、歳出との関連において、国庫支出金126億7,705万6千円を計上したほか、普通交付税1億2,333万5千円を計上した。

四 一般会計補正予算の歳出

今回の補正予算に計上した歳出の主なものは、次のとおりである。

■11月補正予算（補正第3号） ▲3,406百万円

給与改定経費 3,270百万円

(月例給 0.19%、自宅に係る住居手当廃止、期末・勤勉手当 0.3月)

■11月補正予算（補正第4号） 12,908百万円

[暫定的に地域振興基金に積み立てる地域活性化・公共投資臨時交付金 (6,219百万円) 除きでは、6,689百万円]

(主な事業)

～医療提供体制の充実～

地域医療再生臨時特例基金積立金 5,000百万円

医療施設耐震化臨時特例基金積立金 446百万円

定住自立圏等民間投資促進交付金 74百万円

～雇用の創出・拡大（本年度累計約4,450人）～

緊急雇用創出対策事業費 26百万円

(うち介護資格取得支援事業費 6百万円)

～農林水産業を中心とした産業の活性化～

流通構造改革拠点漁港整備事業費 598百万円

青果物長期鮮度保持技術実証事業費補助 51百万円

～東北新幹線全線開業に向けた対応～

青い森鉄道線新駅整備費（鉄道施設事業特別会計） 325百万円

(債務負担行為設定額 343百万円)

並行在来線駅設備等改修整備費（鉄道施設事業特別会計） 12百万円

(債務負担行為設定額 420百万円)

～公共工事の施工時期の平準化～

県費単独事業の早期発注のための債務負担行為（ゼロ県債） 2,000百万円

は国補正関連経費（補正後の一般会計総額 62,865百万円（地域振興基金積立金除き））

区	分	事業費	説明
	並行在来線駅設備等改修整備費 (新規) (鉄道施設事業特別会計)	12,443 (債務負担 行為設定 額 420,459)	並行在来線八戸・青森間開業準備のため、関係各駅や現業事務所等の改修工事を実施するのに要する経費
健康福祉部	医療施設耐震化臨時特例基金積立金 (新規)	446,399	災害拠点病院等における耐震化整備事業の支援のための基金の造成に要する経費
	地域医療再生臨時特例基金積立金 (新規)	5,000,000	地域医療再生計画に基づく事業の実施及び支援のための基金の造成に要する経費
	介護資格取得支援事業費 (新規)	6,000	介護人材の育成を図るため、働きながら介護資格取得を目指す離職者等を特別養護老人ホーム等において雇用するのに要する経費 緊急雇用創出対策事業費の内数
商工労働部	青果物長期鮮度保持技術実証事業費補助 (新規)	50,680	青果物の長期鮮度保持技術を活用した県産農産物の安定的・計画的な出荷・供給体制の確立に向け、農商工連携に資する実証的な取組みを行うのに要する経費に対する補助 補助金交付先 農協等 補助対象経費 貯蔵施設の整備費 補助率 $\frac{1}{10}$ (ほかに国 $\frac{1}{2}$)
	緊急雇用創出対策事業費	26,000	緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、離職を余儀なくされた非正規労働者等に対する一時的な雇用・就業機会の創出や介護資格取得支援を行うのに要する経費 (現計1,303,111 補正後1,329,111) 新規雇用創出人数 1,697人 1,746人 予算は各部局に計上
農林水産部	流通構造改革拠点漁港整備事業費 (新規)	598,281	八戸漁港(館鼻地区)における高度な衛生管理型の荷さばき施設の整備に要する経費 。広域漁港整備費(県指導監督費) 7,000 事業主体 八戸市 事業内容 荷さばき施設A棟及びB棟の建設 (建設費に対する補助(国 $\frac{1}{2}$)は事業主体に直接交付)

区	分	事業費	説明
			◦ 水産物産地流通施設高度化対策事業費 591,281 ・ 事業費補助 588,261 補助金交付先 八戸市 補助率 $\frac{1}{2}$ (国 $\frac{1}{2}$)、 $\frac{1}{3}$ (国 $\frac{1}{3}$) 補助対象経費 荷さばき施設A棟に係る機器整備費 ・ 県事務費 3,020
県土整備部	県費単独事業の早期発注のための債務負担行為(ゼロ県債)	(債務負担行為設定額 2,000,000)	(道路課) 災害防除費 140,000 舗装道維持修繕費 1,060,000 道路交通安全対策費 100,000 計 1,300,000 (河川砂防課) 砂防整備費 187,000 急傾斜地対策費 113,000 海岸整備費 180,000 河川改良費 220,000 計 700,000